

日田市中小企業振興計画の数値目標・重要業績評価指標（K P I）の達成状況
（令和4年度分）

●達成状況総括	
K P I 設定項目数	32件
R O 4 目標 " 達成 " 件数	9件
R O 4 目標 " 未達成 " 件数	19件
内、達成度 80%以上	9件
内、達成度 50%以上 80%未満	7件
内、達成度 50%未満	3件
内、達成度が測れないもの	4件

本計画は、総合計画の計画期間に合わせて、平成29年度(2017年度)から令和9年度(2027年度)までの11年間としており、計画に定める目標値は令和元年度(2019年度)までの3年間、それ以降は4年を基本に目標値を見直します。今期は令和2年度から令和5年度までの達成状況となります。現状値は平成30年度、比較のため前期最終年度の令和元年度の数値も入れています。R元・R5は目標見直しの年。R9は次期計画策定の年となります。

【第6次日田市総合計画 計画期間】

年 度	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
基本構想	基本構想(11年)										
基本計画	第1期基本計画(3年)			第2期基本計画(4年)				第3期基本計画(4年)			
実施計画	○○事業 ○○事業 ○○事業			○○事業				実施計画(3年) 毎年ローリング方式			
総合戦略	第1期総合戦略 (H27から5年)			第2期総合戦略(4年)				第3期総合戦略(4年)			
市長任期	4年			4年				4年			

表の見方

各年度の単年度の目標値と実績値を掲載しています。

日田市中小企業振興計画の目標値の達成状況								
基本方針	重要業績評価指標(KPI)	現状値		目標値	実績値	達成率	達成・未達成理由及び今後の取組み	最終目標値 (R05年度)
4 創業の促進	日田市創業支援等事業計画に基づく年間創業者数(件)	19件 (H30年度)	2019(R01)	年間13件	27件	207.69%	ビジネスサポートセンターのきめ細かい相談体制や創業機運を醸成するための創業セミナーの開催、チャレンジショップ事業の取組が成果をあげ、目標を上回る創業者が創出できた。	年間14件
			2020(R02)	年間13件	28件	215.38%		
			2021(R03)	年間14件	30件	214.28%		
			2022(R04)	年間14件	26件	185.71%		
	日田市ビジネスサポートセンターの支援による創業者数(人)	18人 (H30年度) H28年6月開設	2019(R01)	10人	20人	200.00%	中小企業支援コーディネーターが商工会議所・商工会、各金融機関と連携して創業希望者に寄り添いながら支援を実施した。創業実現者数は年々増加し、窓口相談事業にて一定の成果を上げることができた。	年間10件
			2020(R02)	10人	20人	200.00%		
			2021(R03)	10人	21人	210.00%		
			2022(R04)	10人	14人	140.00%		
	開業資金の新規融資件数(件数)	2件 (H30年度)	2019(R01)	-	-	-	日田市ビジネスサポートセンターや各支援機関が開業希望者に寄り添いながら支援を実施しており、目標を達成することができた。	4年間で8件 (年間2件)
			2020(R02)	2件	1件	50.00%		
			2021(R03)	2件	0件	0.00%		
			2022(R04)	2件	3件	150.00%		
4か年累計			8件	-	-			

KPIの欄に「累」とついているものは、4か年累計数を掲載しています。

R4年度の「累」の場合は4か年の累計数字による達成度から、達成・未達成の理由等を記載しています。

日田市中小企業振興計画の目標値の達成状況(令和4年度)

基本方針	重要業績評価指標(KPI)	現状値					達成・未達成理由及び今後の取組み	最終目標値 (R05年度)
			目標値	実績値	達成状況			
1 経営基盤の安定強化	日田市ビジネスサポートセンターの年間相談件数(回)	728回 (H30年度)	2019(R01)	720回	739回	102.64%	中小企業支援コーディネーターが商工会議所・商工会、各金融機関と連携して中小企業者に寄り添いながら支援を実施したことで目標を達成することができた。昨年と比較すると件数は下がったが、事業者側のフェーズに変化があったと推測され、相談内容が補助金・公的融資の相談件数が多かったが、R4は経営全般、資金計画、創業の相談が増加した。今後も各支援団体と連携し継続していく。	720回
			2020(R02)	720回	900回	125.00%		
			2021(R03)	720回	838回	116.39%		
			2022(R04)	720回	815回	113.19%		
	商工会議所・商工会の年間相談・指導件数(件) (うち窓口相談件数)	4,431件 (1,533) (H30年度)	2019(R01)	4,200件 (1,800)	4,727件 (1,614)	112.55% (89.67)	昨年より相談件数は下がったが、会員に寄り添いながら支援を実施したことで目標を達成することができた。今後も、日田市ビジネスサポートセンター等と連携して相談を行う。	4,200件 (1,800)
			2020(R02)	4,200件 (1,800)	5,750件 (2,409)	136.90% (133.83)		
			2021(R03)	4,200件 (1,800)	5,144件 (2,493)	122.48% (138.50)		
			2022(R04)	4,200件 (1,800)	4,439件 (2,035)	105.70% (113.10)		
	市の融資制度の年間融資件数(件)	128件 (H30年度)	2019(R01)	150件	133件	88.67%	新型コロナウイルス感染症の影響に関連した特別融資など、市融資制度の他に国や県の様々な融資制度の選択肢が充実していたため、件数が大幅に減少したが、昨年度よりは件数が戻ってきている。引き続き、制度の周知を図る。	150件
			2020(R02)	150件	38件	25.33%		
			2021(R03)	150件	43件	28.67%		
			2022(R04)	150件	74件	49.33%		
	市外での物産展等への年間出店事業者数(社)	24社 (H30年度)	2019(R01)	20社	23社	115.00%	3年間コロナの影響でイベントがなかったことや、ECサイトでの販売が主流になりつつあることなどが原因で、出店事業者数が減ったと想定される。今後はコロナ感染症が5類へ移行したことで、イベント開催が徐々に増えてくると見込まれることから、日田玖珠地域産業振興センターを通して市内の事業者に催事への出店を呼び掛けていく。	30社
			2020(R02)	20社	10社	50.00%		
			2021(R03)	25社	6社	24.00%		
			2022(R04)	25社	2社	8.00%		
日田市アンテナショップ 大丸福岡天神店で の年間売上額(億円)	1.06億円 (H30年度)	2019(R01)	1億円	0.93億円	93.00%	福岡戦略の起点として、売上は一定の成果をあげてきた。R2度で廃止となったが、引き続き地場産品の販路拡大に取り組む必要がある。	事業終了 達成度測れない	
		2020(R02)	1億円	0.71億円	71.00%			
2 中小企業の活用による 地域内の経済循環 の創出	日田市工業連合会の会員企業数 (社)	226社 (H30年度)	2019(R01)	235社	223社	94.89%	団体会員である、木材協同組合、大分県建設業協会の会社数の増加と電気工業協同組合、一般会員、賛助会員の減少など、会員数は年間を通して増減があるが、進出企業の撤退もあり最終的に減少となった。企業へ工業連合会への加入を呼び掛けていく。	235社
			2020(R02)	235社	218社	92.77%		
			2021(R03)	235社	217社	92.34%		
			2022(R04)	235社	216社	91.91%		

日田市中小企業振興計画の目標値の達成状況(令和4年度)

基本方針	重要業績評価指標(KPI)	現状値		目標値	実績値	達成状況	達成・未達成理由及び今後の取組み	最終目標値(R05年度)
2 中小企業の活用による地域内の経済循環の創出	家具・装備品製造業の年間製造品出荷額等 (百万円)	5,104百万円 (H28年度)	2019(R01)	5,513百万円	4,035百万円	73.19%	2022(R4) 実績値は、R3経済センサス確報値(令和2(2020)年1月～令和2(2020)年12月の実績値)家具の製品出荷額は、コロナ禍による巣ごもり需要によって、家庭用家具の需要は高まり、業務用家具の需要は減少したと考えられること、また事業所数の減少によるものと考えられる。	5,200百万円
			2020(R02)	5,200百万円	3,726百万円	71.65%		
			2021(R03)	5,200百万円	3,850百万円	74.04%		
			2022(R04)	5,200百万円	3,371百万円	64.83%		
	小売業年間商品販売額(百万円)	66,429百万円 (H28年度)	2019(R01)	-	-	-	R3経済センサス確報値(令和2(2020)年1月～令和2(2020)年12月の実績値)経済センサスは5年ごとに行われており、最新が令和3年である。前回のデータは平成28年である。	66,674百万円 達成度測れない
			2020(R02)	-	-	-		
			2021(R03)	66,674百万円	62,038百万円	93.04%		
			2022(R04)	-	-	-		
	市内商店街での販売シェア(%) (※H29調査が最終となる。)	15.5% (H29年度)	2017(H29)	16.9%	15.5%	91.72%	平成29年度の調査を最後に実施なし	事業終了 達成度測れない
			2022(R04)	平成29年度に調査を実施	-	-		
	日田市商店街連合会の会員店舗数(店舗)	191店舗 (R1年度)	2019(R01)	195店舗	191店舗	97.95%	大型店の進出や会員の高齢化、消費の多様化による廃業などによって、日田市商店街連合会の会員店舗数は減少傾向にある。コロナや物価高の影響も受けてると推測されるため、新規創業者に空き店舗活用事業を活用してもらえよう周知していき、賑わいを取り戻していけるよう推進していく。	195店舗
			2020(R02)	195店舗	195店舗	100.00%		
			2021(R03)	195店舗	188店舗	96.41%		
			2022(R04)	195店舗	184店舗	94.36%		
	商店街区域内の遊休不動産の利活用数	3件 (R1年度)	2019(R01)	3件	3件	100.00%	令和4年度の達成状況は50%と目標達成できなかった。商店街に限らず日田市内のまちなかの空き店舗を埋めるため、「商店街」という縛りを無くし、補助対象範囲を「日田市都市計画用途区域の商業地域及び近隣商業地域」に拡大することで、より多くの方に新規事業を市街地で始めてもらえるよう改善した。(令和5年度から「空き店舗活用事業」に変更)引き続き、事業の周知を図っていく。	5件
			2020(R02)	3件	3件	100.00%		
			2021(R03)	4件	3件	75.00%		
			2022(R04)	4件	2件	50.00%		
	木材・木製品製造業(家具を除く)年間出荷額(百万円) 【林業振興課】	16,387百万円 (H28年度)	2019(R01)	16,100百万円	16,851百万円	104.66%	2022(R4) 実績値は、R3経済センサス確報値(令和2(2020)年1月～令和2(2020)年12月の実績値)新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、経済活動の低迷による製材品の消費の冷え込みにより、年間出荷額は目標値を下回った。今後は、民間建築物の木造化や木質化の動きが広がりつつあることから、木材加工流通施設等の整備を支援し、安定的・効率的な供給体制を構築する。	16,537百万円
			2020(R02)	16,447百万円	16,843百万円	102.41%		
			2021(R03)	16,477百万円	17,308百万円	105.04%		
			2022(R04)	16,507百万円	14,908百万円	90.31%		
	市の建設工事の市内業者発注件数割合(%) 【契約検査室】	97.3% (H30年度)	2019(R01)	94.5%	94.9%	100.42%	市外業者は特殊案件に限り入札参加を認めていく。	96.5%
			2020(R02)	94.5%	92.9%	98.31%		
2021(R03)			95.5%	92.8%	97.17%			
2022(R04)			95.5%	90.7%	94.97%			

日田市中小企業振興計画の目標値の達成状況(令和4年度)

基本方針	重要業績評価指標(KPI)	現状値					達成・未達成理由及び今後の取組み	最終目標値 (R05年度)
			目標値	実績値	達成状況			
2 中小企業の活用による地域内の経済循環の創出	市の物品の市内業者発注件数割合(%) 【契約検査室】	68.8% (H30年度)	2019(R01)	79.0%	69.8%	88.35%	市内業者取り扱いの出来ない物品があるため。今後も市内業者優先の推進(周知)を図っていく。	79.0%
			2020(R02)	79.0%	74.9%	94.81%		
			2021(R03)	79.0%	75.8%	95.95%		
			2022(R04)	79.0%	60.7%	76.84%		
3 経営の拡大及び新分野への進出の促進	既存誘致企業の増設及び新規立地件数(件) 累	3件 (H30年度)	2019(R01)	-	-	-	コロナ禍の影響もあり、積極的な誘致活動が出来なかったため、目標には達しなかった。R5は2社の規模拡大が予定されており、今後も企業立地促進条例に基づく優遇制度の周知を図り企業の新增設等の推進に努める。	4年間で8件
			2020(R02)	2件	2件	100.00%		
			2021(R03)	2件	2件	100.00%		
			2022(R04)	2件	1件	50.00%		
			4か年累計	8件	-	-		
	企業誘致等による新規雇用者数(人) 累	27人 (H30年度)	2019(R01)	-	-	-	新規雇用者数については、一部雇用者を減らした企業があるが、目標は達成できた。引き続き、企業立地促進条例に基づく優遇制度の周知を図り企業の雇用創出の推進していく。	4年間で61人
			2020(R02)	16人	16人	100.00%		
			2021(R03)	15人	55人	366.67%		
			2022(R04)	15人	56人	373.33%		
			4か年累計	61人	-	-		
	年間観光入込客数(有料施設等11施設の入館者数等の合計) 【観光課】	341,082人 (H30年度)	2019(R01)	527,000人	339,320人	64.39%	市独自の観光需要喚起策の効果もあり、前年度と比較して増加したものの、新型コロナの影響により観光需要は回復しきれていない状況にあることから未達成となった。引き続き、地域資源を活かした観光地の魅力づくりに取り組んでいく。	5,000千人
			2020(R02)	527,000人	179,586人	34.08%		
			2021(R03)	527,000人	241,838人	45.89%		
			2022(R04)	450,000人	242,754人	53.94%		
			4か年累計	8個	-	-		
	農産加工の新商品年間開発数(個) 【農業振興課】 累	2個 (H30年度)	2019(R01)	-	-	-	市の「6次産業サポート事業」の農産加工品開発講座でR4年度2商品が継続開発した。ひたアグリスクール・商品開発コースで新規2商品、飲料メーカーから新規1商品、継続1商品が誕生し、目標は達成できた。	5年間で8個 (4年間で8個)
			2020(R02)	2個	2個	100.00%		
			2021(R03)	2個	7個	350.00%		
			2022(R04)	2個	6個	300.00%		
			4か年累計	8個	-	-		
	商工会議所が発行する貿易関係証明発行件数(件)	29件 (H30年度)	2019(R01)	15件	27件	180.00%	製品を輸出する際に発行する証明書であるが、原産地証明11件、サイン証明5件と件数は目標値に達していないが昨年度より件数が増えている。	20件
			2020(R02)	15件	15件	100.00%		
			2021(R03)	17件	15件	88.24%		
			2022(R04)	18件	16件	88.89%		
4か年累計			8個	-	-			

日田市中小企業振興計画の目標値の達成状況(令和4年度)

基本方針	重要業績評価指標(KPI)	現状値					達成・未達成理由及び今後の取組み	最終目標値(R05年度)
			目標値	実績値	達成状況			
4 創業の促進	日田市創業支援等事業計画に基づく年間創業者数(件)	19件 (H30年度)	2019(R01)	年間13件	27件	207.69%	ビジネスサポートセンターのきめ細かい相談体制や創業機運を醸成するための創業セミナーの開催、まちなかりノベーション推進事業等の取組等が成果をあげ、目標を上回る創業者を創出できた。引き続き支援を継続していく。	年間14件
			2020(R02)	年間13件	28件	215.38%		
			2021(R03)	年間14件	30件	214.28%		
			2022(R04)	年間14件	26件	185.71%		
	日田市ビジネスサポートセンターの支援による創業者数(人)	18人 (H30年度) H28年6月開設	2019(R01)	10人	20人	200.00%	中小企業支援コーディネーターが商工会議所・商工会、各金融機関と連携して創業希望者に寄り添いながら支援を実施した。創業実現者数は、昨年度は減少したが、コロナや物価高などで開業を躊躇した創業希望者がいたと推測されるが、窓口相談事業にて一定の成果を上げることができた。引き続き支援を継続していく。	年間10件
			2020(R02)	10人	20人	200.00%		
			2021(R03)	10人	21人	210.00%		
			2022(R04)	10人	14人	140.00%		
	開業資金の新規融資件数(件数)	2件 (H30年度)	2019(R01)	-	-	-	日田市ビジネスサポートセンターや各支援機関が開業希望者に寄り添いながら支援を実施しており、目標を達成することができた。今後も制度の周知に努めていく。	4年間で8件 (年間2件)
			2020(R02)	2件	1件	50.00%		
			2021(R03)	2件	0件	0.00%		
			2022(R04)	2件	3件	150.00%		
			累	4か年累計	8件	-		
	女性・若者・シニア起業支援資金の新規融資件数(件数)	4件 (H30年度)	2019(R01)	10件	9件	90.00%	目標値に達することはできなかったが、ビジネスサポートセンターや各支援機関が開業希望者(女性や若者・シニアの方、転入者)に寄り添いながら支援を実施することができた。コロナ禍や物価高を背景とし、開業を躊躇した創業希望者がいたと推測される。今後も制度の周知に努めていく。	年間10件 (女性若者5件・シニア5件)
			2020(R02)	10件	12件	120.00%		
2021(R03)			10件	6件	60.00%			
2022(R04)			10件	6件	60.00%			
5 人材の育成・確保と事業環境の整備	ジョブカフェおおいた日田サテライト登録者の市内企業への就職者数(人)	60人 (H30年度)	2019(R01)	-	-	-	来所者に対してきめ細かな指導や次回の来所を促すなど、個別に密接な指導に努めた結果、来所者数の増加にはつながった。勤務労働条件や希望職種などを理由に、市外の企業を選択するケースもあり、目標値には達しなかった。引き続き、若年者に寄り添った就職支援サービスを行っていく。	4年間で280人
			2020(R02)	70人	77人	110.00%		
			2021(R03)	70人	48人	68.57%		
			2022(R04)	70人	63人	90.00%		
			累	4か年累計	280人	-		
	ハローワーク日田管内の高等学校卒業生で就職希望者の管内就職率(%)	28.36% (H30年度)	2019(R01)	40%	36.30%	90.75%	全国的な人手不足により、県外の大手企業からの求人が増加し、そちらを希望する者が多かった。今後も、高校生を対象とした「ひた・くす合同企業説明会」やキャリア教育を行う「ひたを担う人材育成事業」により管内就職につなげていく。	40%
			2020(R02)	40%	35.00%	87.50%		
			2021(R03)	40%	39.00%	97.50%		
			2022(R04)	40%	33.00%	82.50%		

日田市中小企業振興計画の目標値の達成状況(令和4年度)

基本方針	重要業績評価指標(KPI)	現状値		目標値	実績値	達成状況	達成・未達成理由及び今後の取組み	最終目標値 (R05年度)
5 人材の育成・確保と 事業環境の整備	求職者資格取得支援事業利用者の 市内就職者数(人)	7人 (H30年度)	2019(R01)	15人	12人	80.00%	雇用情勢の悪化が予想ほどひどくならなかったことなどから 資格取得希望者が少なく、目標には達しなかった。	令和4年度 事業終了
			2020(R02)	15人	7人	46.67%		
			2021(R03)	15人	9人	60.00%		
			2022(R04)	15人	7人	46.66%		
	技能検定の年間合格者数(人)	148人 (H30年度)	2019(R01)	160人	144人	90.00%	コロナ禍以前は合格者数が目標の90%を超えるなど、高い数 値で推移していたが、コロナ禍による受験者数が減少したこ とで低い達成状況となった。	160人
			2020(R02)	160人	106人	66.25%		
			2021(R03)	160人	119人	74.37%		
			2022(R04)	160人	87人	54.38%		
	日田共同高等職業訓練校の年間入 学者数(人)	11人 (H30年度)	2019(R01)	5人	2人	40.00%	建築業界における若手技能労働者が不足していることに加え、 関係団体を含め、新たな人材の掘り起こしができなかった ことが要因と考える。	5人
			2020(R02)	5人	3人	60.00%		
			2021(R03)	5人	5人	100.00%		
			2022(R04)	5人	4人	80.00%		
	ハローワーク日田管内の育児休業 年間取得者数(人)	193人 (H30年度)	2019(R01)	190人	193人	101.58%	広報や情報誌を用いたワークライフバランス及び働き方改革 の推進に関する周知やセミナーを開催したことと、市内企業 のワークライフバランスの推進により、少しずつではあるが 意識付けができてきている結果と考えられる。	200人
			2020(R02)	190人	223人	117.37%		
			2021(R03)	200人	225人	112.50%		
			2022(R04)	200人	219人	109.50%		
	(奨励金を活用した) Uターンによる年間就職者数(人)	193人 (H30年度)	2019(R01)	-	-	-	売り手市場において、人材を必要とする企業に対する雇用奨 励金の必要性が薄れてきたため、新規受付は平成29年度で終 了。	事業終了 達成度測れない
			2022(R04)	-	-	-		
	日田市シルバー人材センターの就 業率(%)	91.10% (H30年度)	2019(R01)	70.00%	85.00%	121.43%	就業の実績のない会員に対し、就労の意思を確認し、会員登 録の整理を行ったことにより就業率が上がった。しかし、登 録会員数が減少したため、新たな会員獲得に向けた取組を 行っているところである。	70.00%
			2020(R02)	70.00%	85.00%	121.43%		
2021(R03)			70.00%	80.00%	114.28%			
2022(R04)			70.00%	85.00%	121.43%			
若い世代の結婚・子育ての希望が 実現した場合の合計特殊出生率 【こども未来課】	1.86 (H30年度)	2019(R01)	1.76	1.87	106.25%	R4の確定値は未発表であるが、保育料の軽減やH28からの中 学生までの医療費無料化をはじめとした経済的支援のほか、 一時預かり、延長保育、病児・病後児保育等の実施により、 子どもを産み育てやすい環境が整ったと考えられる。	2.1	
		2020(R02)	1.76	1.87	106.25%			
		2021(R03)	1.76	1.89	107.39%			
		2022(R04)	1.76	1.92	109.09%			